

マネージメント情報 11 月号 ～カラス撃退！！その特徴と対策～

櫻山真千子

はじめに

カラスには皆さん悩まされていると思います。カラスは非常に賢く、一度良い思いをすると何度も悪事を働くやっかいな生き物です。今回はカラスの能力・生態について知り、対策のポイントを考えたいと思います。

カラスの能力

○**知能、学習能力**：因果関係(これを動かすとあれが落ちる)をよく理解しています。また観察学習ができ、他個体のやり方を見て課題解決方法を学びます。

○**記憶力**：長期記憶が可能で人の顔を数年単位で覚えているとされ、危害を加えた人を仲間に共有して警戒することがあると報告されています。また貯蔵したエサの場所を多数覚え、季節をまたいで回収できると言われています。

○**視覚**：5 感の中でも特に視覚が優れています。視細胞の数はヒトの 9 倍あり、遠くのものもしっかり見えます。また色覚にも優れています。ヒトが 3 原色でものを見ているのに対し、カラスを含む多くの鳥類は紫外線を加えた 4 原色で見えており、わずかな色の違いも見分けられます。時にカラスの網膜には”油球”と呼ばれる特殊な構造が存在し、色の濃淡や輝きをより明瞭に識別できます。その知能と視覚で、人の視線やジェスチャーを手掛かりに行動することもあります。

△**嗅覚**：意外かもしれませんが、カラスの嗅覚は鈍いと言われています。嗅覚を司る脳の嗅球が他の鳥に比べ小さく、嗅神経も狭く細いことがわかっています。イヤな臭いで撃退する、という方法は効果がありません。味覚もそれほど優れておらず、聴覚はヒトと同程度と考えられています。

ハシブトガラスの特徴

畜舎にきて悪さをしているカラスは主にハシブトガラスというカラスです。名の通りくちばしが太いカラスです。カァ〜と澄んだ声で鳴き、ピョンピョンと両足跳びしながら歩行します。このカラスは他のカラスに比べ肉食性が強く、高脂質・高たんぱく・高糖質の栄養価の高い食べ物を好みます。



ハシブトガラスの生態

農場訪問は給餌スケジュールに影響されており、朝と夕方の給餌前後に来訪しやすくなります。森のねぐら(集団で寝る場所)から農場へ通い、複数農場をはしごする個体も多いです。正午前後は梁などで羽繕い、休息が増え動きは緩みます。秋になるとねぐらが大型化し、仲間から餌情報を得ているようです。

約 3 歳になったカラスは春につがいを作り、繁殖します。高木などに巣を作って 3-5 個の卵を産み、20 日前後でふ化します。1 か月ほどで1つがい当たり平均 2.5 羽が巣立ちます。若いカラスは冬から春に十分な餌をとれず死亡しやすいですが、この時期に畜舎が良い餌場となるとカラスを養うこととなります。生き延びたカラスは野外で 10-15 年生きるとされています。

対策方針

- ① まずエサ源の完全遮断：畜舎では難しいですが、誘因力の強い死体や後産は“見せない”ことが有効です。血や肉の味を覚えると長く通ってしまいます。
- ② 物理的に入れない：カラスは農場間を短時間で移動でき畜舎への出入りを繰り返しています。入りにくい工夫でカラスの訪問頻度を下げることができますが、完全防除するならカラスが通れない網目 75 mm 以下のネットを隙間なく張る必要があります。ネットで防除している農場は多いと思いますが、劣化による隙間も要チェックです！
- ③ 慣れさせない：複数の策を実施すること、また変化を持たせることも有効です。カラス除けの固定のディスプレイは設置後数日で学習され無視されます。定期的に位置、種類、タイミングの変更が必要です。餌になるものの位置や作業時間を定期的に入れ替えることも学習能力が高いカラスには効果がありますが、これに関しては畜産業では難しいと思います。

～カラス撃退レーザーの効果は？～

近隣の農場でも導入が増えている完全自動のカラス撃退レーザーは、島根県にある山陰パナソニック株式会社が開発した、鳥害対策専用のレーザー装置です。これは目の良いカラスが嫌がる緑色の LED 光と、不規則な予想しづらい動きによりカラスの忌避効果が実証されています。他のカラス除けの模型や空砲でも効果のなかった農場においても、1 年以上効果が持続しているそうです。牛には緑色は見えないので影響がありません。



株式会社 TABATA HP より引用

ただし、このような刺激に慣れる期間は、その場所への執着度、周辺で利用できる他の場所があるか、その個体の栄養状態、人との緊張関係の程度などによるため一概には言えません。基本的な対策（エサとなるものを放置しない、物理的に入れない）を同時に行うことをお勧めします。

さいごに

言うのは簡単ですが一度居ついたカラスを減らすのは本当に難しいと思います。カラス被害に悩んでいる方がいたら一緒にカラスを寄せ付けけない有効策を考えていきましょう！